

## 受精卵移植技術で産乳・産肉能力の高い牛を増産

当センターでは、肉質や乳量に優れた牛を効率的に増産するため、J Aや家畜保健衛生所と連携し、農家が所有する高能力牛から計画的に受精卵の採取を行っています。

今年度は 36 頭（乳牛 13 頭、和牛 23 頭）の受精卵の採取を行い、合計 316 個（対前年比 111.3%）の正常な受精卵を採取することができました。採取した受精卵は、J Aの家畜人工授精師などにより借腹牛に移植され、農家の経営向上に役立てられています。



農家の牛舎において受精卵を採取